

2026年8月5日発行のCisco Advance Notification、セキュリティアドバイザリ



アドバイザリーID : cisco-sa-notice-

L4XfJg8S

初公開日 : 2026-07-29 16:00

バージョン 1.0 : Interim

回避策 : No workarounds available

Cisco バグ ID :

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

2026年8月5日、Cisco Product Security Incident Response Team(PSIRT)は、セキュリティ脆弱性情報を開示するためのアドバイザリを、次のシスコ製品の修正済みソフトウェアリリースとともに公開します。

- Catalyst SD-WAN
- 統合管理コントローラ(IMC)
- IOS ソフトウェア
- IOS XE ソフトウェア
- ルームOS
- ターミナルサービスエージェント

2026年8月5日に公開される脆弱性を完全に修正するため、お客様にはアドバイザリに記載されている修正済みソフトウェアにアップグレードすることを強くお勧めします。

Cisco PSIRTの脆弱性情報開示の変更の詳細については、「[基盤の強化 : AIによって高速化された脆弱性検出に対する、予測可能でお客様に重点を置いた対応](#)」を参照してください。

URL

<https://sec.cloudapps.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-notice-L4XfJg8S>

改訂履歴

バージョン	説明	セクション	ステータス	日付
1.0	初回公開リリース	—	Interim	2026年7月29日

利用規約

本アドバイザリは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザリの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザリの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。